



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 エレマテック株式会社
 コード番号 2715 URL <http://www.ejematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 潤
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員 (氏名) 磯上 篤生

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 平成29年1月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	150,161	△14.8	3,950	△31.4	4,028	△32.4	515	△88.1
28年3月期第3四半期	176,178	30.5	5,759	0.6	5,956	5.3	4,341	2.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 429百万円 (△88.1%) 28年3月期第3四半期 3,616百万円 (△36.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	25.19	—
28年3月期第3四半期	212.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	104,296	43,950	42.1	2,146.71
28年3月期	80,572	44,442	55.2	2,170.74

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 43,950百万円 28年3月期 44,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	40.00	—	35.00	75.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	203,500	△6.1	4,850	△29.4	5,100	△25.9	1,300	△74.2	63.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考)

前期の平成28年3月期第3四半期において、一部の連結子会社で仮決算による決算日の変更を行っており、12ヶ月間を連結しておりました。決算日の変更影響を排除した連結経営成績(9ヶ月ベース)との比較は次のとおりです。

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	150,161	△8.7	3,950	△27.2	4,028	△28.2	515	△87.4
28年3月期第3四半期	164,527	21.9	5,425	△5.3	5,609	△0.8	4,083	△4.1

また、平成28年3月期は上記決算日変更により、15ヶ月間を連結しておりました。

平成29年3月期の連結業績予想を、決算日の変更影響を排除した連結経営成績(12ヶ月ベース)と比較した場合の増減率は次のとおりです。

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期予想	203,500	△0.9	4,850	△25.8	5,100	△22.0	1,300	△72.9
28年3月期	205,370	12.9	6,540	△11.3	6,538	△7.6	4,794	△6.1

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	21,152,473 株	28年3月期	21,152,473 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	679,267 株	28年3月期	679,238 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	20,473,228 株	28年3月期3Q	20,473,235 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、緩やかな回復基調が続いているものの、急激な為替変動に加え、英国のEU離脱問題、米国経済の動向や中国をはじめとするアジア新興国及び資源国経済の動向等、世界経済の不確実性により先行きは不透明な状況で推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、中国スマートフォンメーカーの台頭により、電子部品の世界生産に占める日系メーカーのシェアが低下したことに起因して、電子部品等の生産は低調でしたが、白物家電の販売は製品ごとにはばらつきはあるものの総じて堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材と自動車向け各種関連部材に注力した販売活動に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比14.8%減の1,501億61百万円となりました。

利益面につきましては、売上高の減少に伴い売上総利益も減少し、営業利益は、前年同期比31.4%減の39億50百万円となりました。

経常利益は、営業利益が減少したことから、前年同期比32.4%減の40億28百万円となりました。

なお、第2四半期連結累計期間において貸倒引当金繰入額28億32百万円を特別損失として計上しましたが、その後の売掛債権の一部回収により、当第3四半期連結累計期間では27億63百万円となりました。以上のことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比88.1%減の5億15百万円となりました。

また、前第3四半期連結累計期間には、一部連結子会社の決算日を変更しており、12ヶ月間を連結しておりました。決算日の変更影響を排除すると、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比8.7%減、営業利益は前年同期比27.2%減、経常利益は前年同期比28.2%減、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比87.4%減となります。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第3四半期連結累計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材の販売が増加したことから、前年同期比25.8%増の855億円となりました。営業利益は、前年同期比21.4%減の14億90百万円となりました。

(中国)

売上高は、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材の販売が減少したことから、前年同期比57.8%減の347億19百万円となりました。営業利益は、前年同期比54.5%減の14億1百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、テレビ向けディスプレイ関連部材の販売が増加したことから、前年同期比16.9%増の250億90百万円となりました。営業利益は、前年同期比33.5%増の7億28百万円となりました。

(欧米)

売上高は自動車向け各種関連部材の販売が増加したことから、前年同期比9.0%増の48億50百万円となりました。営業利益は、前年同期比4.8%減の1億79百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、「受取手形及び売掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比29.4%増の1,042億96百万円となりました。

負債は、「支払手形及び買掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比67.0%増の603億46百万円となりました。

純資産は、「利益剰余金」が減少したこと等により、前連結会計年度末比1.1%減の439億50百万円となりました。なお、自己資本比率は、42.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より16億22百万円増加し、141億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、17億78百万円の収入となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益が12億66百万円、売上債権の増加による資金流出が206億84百万円、たな卸資産の増加による資金流出が15億35百万円、仕入債務の増加による資金獲得が204億73百万円、法人税等の支払による資金流出が8億8百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億12百万円の支出となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による資金流出が1億19百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億9百万円の支出となりました。主な要因としましては、短期借入金の増加による資金獲得が8億10百万円、配当金の支払による資金流出が9億20百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成28年10月27日公表の業績予想から変更はありません。詳細につきましては、平成28年10月27日公表の「特別損失の計上、平成29年3月期連結業績予想の修正、剰余金の配当及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(貸倒引当金繰入額（特別損失）の計上)

依摩泰(上海)国際貿易有限公司が、中国国内の顧客である建設資材メーカーとの間で行ってございました取引に関し、中国国内の不動産・建設需要の低迷を背景として、金融機関の引き締めの影響等を受け、同社との取引において支払遅延が発生しております。

当社は、同社に対する売掛債権につき、回収が極めて困難であると判断したため、その債権全額に対して貸倒引当金繰入額2,763百万円を特別損失に計上しております。なお、同社に対する取引は期初から中止しておりますが、同社は生産活動を継続しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,551	14,100
受取手形及び売掛金	50,599	71,510
たな卸資産	9,377	11,005
繰延税金資産	279	274
その他	2,217	1,776
貸倒引当金	△91	△214
流動資産合計	74,935	98,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,218	2,206
減価償却累計額	△1,466	△1,475
建物及び構築物(純額)	751	731
土地	1,243	1,243
その他	1,709	1,734
減価償却累計額	△1,239	△1,273
その他(純額)	470	460
有形固定資産合計	2,465	2,435
無形固定資産		
ソフトウェア	416	365
販売権	933	826
その他	0	0
無形固定資産合計	1,349	1,191
投資その他の資産		
投資有価証券	533	541
繰延税金資産	27	380
投資不動産	372	364
破産更生債権等	125	3,024
退職給付に係る資産	171	149
その他	735	796
貸倒引当金	△142	△3,042
投資その他の資産合計	1,821	2,216
固定資産合計	5,636	5,843
資産合計	80,572	104,296

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,419	54,339
短期借入金	466	1,274
未払法人税等	218	479
賞与引当金	290	248
その他	1,497	3,768
流動負債合計	35,892	60,110
固定負債		
退職給付に係る負債	69	61
その他	168	174
固定負債合計	238	236
負債合計	36,130	60,346
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	38,196	37,791
自己株式	△694	△694
株主資本合計	42,980	42,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	145	160
繰延ヘッジ損益	△0	△2
為替換算調整勘定	1,275	1,167
退職給付に係る調整累計額	41	49
その他の包括利益累計額合計	1,461	1,375
純資産合計	44,442	43,950
負債純資産合計	80,572	104,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	176,178	150,161
売上原価	161,232	137,745
売上総利益	14,945	12,416
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	3,359	3,068
役員報酬	123	112
運賃及び荷造費	1,296	1,409
法定福利費	541	484
旅費及び交通費	643	511
減価償却費	168	170
賞与引当金繰入額	547	184
役員賞与引当金繰入額	49	—
退職給付費用	133	161
貸倒引当金繰入額	16	116
その他	2,307	2,245
販売費及び一般管理費合計	9,186	8,465
営業利益	5,759	3,950
営業外収益		
受取利息	26	27
貸貸収入	57	59
為替差益	81	—
その他	112	56
営業外収益合計	277	143
営業外費用		
支払利息	36	4
貸貸費用	14	15
為替差損	—	31
その他	28	13
営業外費用合計	79	65
経常利益	5,956	4,028
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	2,763
特別損失合計	—	2,763
税金等調整前四半期純利益	5,956	1,266
法人税等	1,615	750
四半期純利益	4,341	515
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,341	515

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	4,341	515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	15
繰延ヘッジ損益	1	△2
為替換算調整勘定	△734	△107
退職給付に係る調整額	△4	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△0
その他の包括利益合計	△725	△86
四半期包括利益	3,616	429
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,616	429

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,956	1,266
減価償却費	240	205
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△240	2,879
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,680	△20,684
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△68	△2,759
たな卸資産の増減額 (△は増加)	432	△1,535
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,583	20,473
その他	△844	2,710
小計	7,378	2,555
利息及び配当金の受取額	33	35
利息の支払額	△36	△4
法人税等の支払額	△1,824	△808
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,550	1,778
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△107	△119
無形固定資産の取得による支出	△273	△9
販売権の取得による支出	△1,000	—
投資不動産の賃貸による収入	47	48
その他	18	△32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,314	△112
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,051	810
配当金の支払額	△1,736	△920
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,314	△109
現金及び現金同等物に係る換算差額	△364	66
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,186	1,622
現金及び現金同等物の期首残高	10,004	12,477
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,191	14,100

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	67,955	82,315	21,456	4,451	176,178	—	176,178
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	39,086	11,363	6,398	1,098	57,946	(57,946)	—
計	107,041	93,678	27,855	5,550	234,125	(57,946)	176,178
セグメント利益	1,895	3,082	545	188	5,712	47	5,759

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	85,500	34,719	25,090	4,850	150,161	—	150,161
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	34,438	18,047	6,995	1,186	60,668	(60,668)	—
計	119,938	52,767	32,085	6,036	210,829	(60,668)	150,161
セグメント利益	1,490	1,401	728	179	3,799	150	3,950

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

4. 補足情報

海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	84,542	36,383	5,230	126,156
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	176,178
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	48.0	20.7	3.0	71.6

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	41,840	35,311	5,115	82,267
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	150,161
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	27.9	23.5	3.4	54.8

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア